

ホームページ : <http://www.sssj.org/ejssnt> 電子メール : ejssnt@sssj.org

e-JSSNT 月別アクセス統計

月	5月		6月		7月		8月		9月		総数
	アクセス IP .jp	others	.jp	others	.jp	others	.jp	others	.jp	others	
e-JSSNT への アクセス総数	2323	1118	2006	1465	1786	1194	991	990	1246	1281	14400
PDF ファイルの ダウンロード総数	240	122	229	207	229	193	150	163	218	215	1966

アクセス総数 : J-Stage 上での e-JSSNT の巻ページ、目次ページ、各論文の抄録ページ、文献ページなど、すべてのページへのアクセス数の合計。PDFファイルダウンロード総数 : 各論文のダウンロード数の合計。それぞれの論文のダウンロード数を記録した Web ページの URL は、Corresponding Authors にのみ知らせている。すべての統計は日英版ページの合算。アクセス IP : .jp は jp ドメインからのアクセスを、others は jp ドメイン以外からのアクセスを表す。なお、日本国内で jp ドメイン以外 (.com 等) を利用するアクセスは others に含まれる。

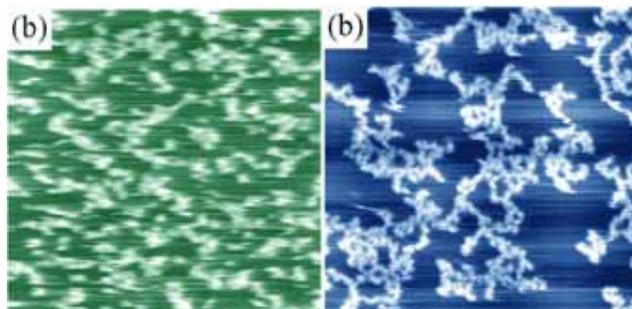
JST (科学技術振興機構) によると、全アクセスの半数以上が「引用文献相互オンラインリンク」網からのアクセスである。e-JSSNT は、JST を通して CrossRef や PubMed など世界的な文献リンクネットワークに加入しているため、e-JSSNT の論文で引用している文献元から逆にたどって e-JSSNT の各論文に直接アクセスすることが可能である。このような真のオンラインジャーナルの特長によって、ジャーナルの知名度に関わりなく各論文へのアクセスが多く、実効的なサーキュレーションが良いといえる。

AFM による水素化脱硫モデル触媒の観察

Atomic force microscope observation of MoS₂ particles synthesized on mica, MoS₂, and graphite (Regular)

(<http://dx.doi.org/10.1380/ejssnt.2003.80>) H. Uetsuka, H. Onishi, S. Ikeda, Y. Harada, H. Sakama, and Y. Sakashita, Vol. 1, pp. 80-83. (October 17, 2003)

マイカ、MoS₂、HOPG 基板に蒸着した Mo 酸化物を H₂S 中で硫化することにより MoS₂ 系モデル触媒を作成した。基板は劈開性を持ち、MoS₂ クラスターとの化学結合は作らない。AFM 観察により、基板・クラスター間の弱い相互作用 (静電力、ファンデルワールス力、格子整合) によって、作成した MoS₂ クラスターの形状 (幅、高さ) が異なることを明らかにした。このような情報は、水素化触媒設計に有用であると考えられる。



自己組織化した分子集合体 : その生成と機能物性

Organized Molecular Assemblies: Creation and Investigation of Their Functional Properties (Review)

(<http://dx.doi.org/10.1380/ejssnt.2003.7>)

S. M. Repinsky, Vol. 1, pp. 7-19 (May 6, 2003).

自己組織化した分子集合体は、低次元物性物理や超分子化学の主役を演じる。それは、固体マトリックの中に埋め込まれ、化学結合あるいは分子間相互作用によって形成・組織化される原子・分子の集合体であり、外場に対して一定の応答特性を示す。半導体結晶と誘電体層の界面に形成された 2 次元自己組織化膜や量子ドット構造などの研究をレビューし、さらにはセンサーへの応用の可能性も紹介する。

